この度は YOU ROCK GUITAR をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品は長年の技術開発と企業努力、インスピレーションによって生み出されたものです。
YRG 社は7年前に私のガレージで誕生し、家族や友人の助けを得て、市場に商品を提供できるようになりました。本製品の様々な使用方法を、皆様に発見していただければ幸いです。

開発者　及び　代表取締役
クリフ・エリオン

同梱品	**オプショナルハードウェア**
YRG 1000 (GEN.2)	ヘッドストック
ギターストラップ	ピックガード
ピック(3 枚)	サウンドライブラリー
USB ケーブル(約180センチ)	ジャムトラック
オーディオケーブル(約270センチ)	ゲームフレックス　カートリッジ
取扱説明書(英文)	

ご使用前に必ずお読みください。

警告

静電機放電

静電機放電が起こった際には、本製品を初期化してください。

無線周波数干渉

無線周波数干渉が起こった際には、本製品を初期化してください。

その他の警告

a. 本体に水が垂れたり、水が跳ねる環境での保管・使用は避けてください。花瓶等の液体の入ったものを本体の上に置かないでください。
b. イヤホンやヘッドホンを通しての大音量は、聴覚障害を引き起こすことがあります。
c. 電池は、日光・火の近くなど極端に暑い環境では使用しないでください。

警告

感電の可能性があります。絶対に開けないでください。

火事や感電の危険性を減らすため、湿度の高い環境で保管しないでください。

・上に示されたマークは、電化製品が持つ潜在的な危険性を警告するためのシンボルとして世界的に使用されています。正三角形に囲まれた矢印マークは、部品の中に高電圧が通っていることを示しています。正三角形に囲まれた「！」マークは、使用マニュアルに従って本品を使用することを促しています。

また、これらのマークは、部品内に使用者にとって有益なものが何も含まれていないことを示しています。決して本品を開けないでください。使用者の手では修理を行わないでください。修理が必要な場合は技術者に依頼してください。いかなる理由があろうとも、本品を開けた時点でメーカー保証は無効になります。本品を湿った場所に置かないでください。本品に水がかかった場合には、ただちに電源を切り、取り扱い業者へお持ちください。

損傷を防ぐために、落雷を伴う天候下では電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

安全にご使用いただくために
以下の指示をお守りください。
1: 本機を水気の近くで使用しないでください。
2: YRG の上に物を置かないでください。
3: ラジエーター、ヒート・レジスター、暖房器具、音響用アンプリファイア、またそれ以外の熱を発する機器の近くに置かないでください。
4: YRG と互換性のある機器やアクセサリーのみを使用してください。
5: 長期間使用しない場合や、落雷を伴う天候下では電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

修理が必要な場合は、認定の技術者までご連絡ください。本機に水がかかった、物が本機の上に落ちた、本機が雨や水にさらされた、正常に作動しない、本機を落としてしまったなど、何か損傷した場合には修理が必要となります。

電磁環境適合性
操作は以下の4つの条件を前提としています。
・本装置は、有害な干渉を引き起こさないこと。
・本装置は、操作に害を及ぼす可能性のある干渉を含め、他からのいかなる干渉も受け入れること。
本装置の電磁シールド内での操作は避けてください。
・十分に保護されたケーブルを使用すること。

本機を捨てる際には、一般廃棄物と一緒に捨てず、お住まいの公共事業機関にお問い合わせください。EU の加盟25カ国、スイス、ノルウェーでは、一般家庭からの電化製品は無料で指定の収集施設や小売業者に引き取ってもらうことができます(似たような製品を新しく購入した場合)。

上記に含まれない国では、正しい処分方法に関しては地方自治体にお問い合わせください。そうすることで、廃棄品は必要な処置、回収、リサイクルを受けることができ、環境や人体に有害な物質を取り除くことができます。

ON/OFF (オン・オフ)
電源のオン・オフの切り替えをします。

MIDI OUT (MIDI アウト)
MIDI と互換性のあるサウンドモジュールのプラグを差し込みます。

USB
新しいサウンドやソフトウェアのアップロードに使用します。

1/4”GUITAR OUT (1/4”ギターアウト)
アンプへとプラグを差し込みます。

USB TO MIDI (USB から MIDI へ)
パソコン上でプログラムを操作できるよう、MIDI データを送ります。

USB POWER (USB パワー)
USB が接続されている場合、YRG は USB 電源で作動します。

AUDIO OUT (オーディオアウト)
ヘッドホンやステレオラインレベルモニタリングシステムを差し込みます。

AUDIO IN (オーディオイン)
MP3 プレイヤーを接続すると、お好きな曲とセッションができます。

GUITAR CONTRAOLS (ギターコントロール)
TOUCH-SENSITIVE NECK (タッチセンシティブネック)
チューニングの必要はありません。

REAL STRINGS (リアルストリングス)
ピック弾きとフィンガーピッキングができます。

WHAMMY BAR (ワーミーバー〔アーム〕)
音程の上げ下げに使用します。

MUTE BAR (ミュートバー)
ブリッジの後方に付属している金属の細い棒です。Whammy bar に近いほうがミュートバーです。

VOLUME KNOB (ボリュームノブ)
ギターサウンドとシンセサウンドの音量を調整します。

JOYSTICK (ジョイスティック)
ギターサウンドとシンセサウンドの音を変え、MIDI コントローラーへ送ることができます。

+/-BUTTONS (+/-ボタン)
プログラミング MIDI コントロールに使用します。+ボタンはコーラスエフェクトのオン・オフ切り替えにも使用します。
-ボタンはトランスポーズエフェクトのオン・オフにも使用します。

ボリュームノブ

・通常、楽器の音量調整に使用します。
・GUITAR ボタンを押しながら使うことで、ギターの音量を調整できます。
・SYNTH ボタンを押しながら使うことで、シンセの音量を調整できます。
・TRACK ボタンを押しながら使うことで、トラックの音量を調整できます。
・TAP を押しながら使うことで、タッピングの音量を調整できます。

ジョイスティック

・通常、変化の速さと深さを調整します。
・GUITAR ボタンを押しながらジョイスティックを左右に動かすことで、ギターの変化の速さ・深さを調整できます。
・SYNTH ボタンを押しながらジョイスティックを左右に動かすことで、シンセの変化の速さ・深さを調整できます。

+/ー　ボタン

・+ボタンを使ってステレオコーラスエフェクトを調整できます。このエフェクトは、LAYER OPTIONS MENU を使うことで、シンセモード、ギターモード、もしくは両方に使用できます。（後述）
・ーボタンを使ってトランスポーズエフェクトを調整できます。このエフェクトは、LAYER OPTIONS MENU を使うことで、シンセモード、ギターモード、もしくは両方に使用できます。（後述）

ミュートバー

本体のブリッジに二つの金属バーがあります。下方のバー（ワーミーバーに近いほう）のみ操作可能です。このバーを押すことで、ギターサウンド、シンセサウンドともにミュート状態にすることができます。

Whammy bar (ワーミーバー〔アーム〕)

ワーミーバーを使うことで音程を上下に変化させることができます。可動音域は1オクターブまでです。（参照：サブメニュー 4、音域調整）

GAME（ゲーム） ゲームモードに入ります。
SLIDE（スライド） ハンマリングとチョーキングを切り替えます。
YOU ROCK（ユーロック）YOU ROCK モードをオンにすることで、自動的にバッキングトラックと同じキーで演奏できます。
SYNTH（シンセ） 使用中のプリセットにシンセサウンドを追加します。
LED DISPLAY（LED ディスプレイ） 様々な情報を表示します。
MIDI（ミディ） DAW(デジタルオーディオワークステーション)を使う際に、ギターをMIDI コントローラーへと変化させます。
RECORD（レコード） レコーダーをスタート・ストップします。MUSIC ボタンと一緒に使用することで、プリセットの変更を保存できます。
MUSIC（ミュージック） ミュージックモードに入ります。プリセットの変更が保存されていない時には点滅します。
OPEN（オープン） オープンチューニングをオンにし、調整します。
TAP（タップ） TAP モードをオンにすると、ピッキングする必要がなくなります。
GUITAR（ギター） 使用中のプリセットに、ギターサウンドを追加します。
UP/DOWN（アップ・ダウン） ナビゲーションに使用します。
TRACK（トラック） バッキングトラックを選択します。
PLAY（プレイ） バッキングトラックを再生、停止します。また、録音した音源の再生、停止にも使用します。

LED DISPLAY　(LED ディスプレイ)
編集中、パッチナンバー・メニュー・サブメニュー・パラメーター値が表示されます。

TAP MODE　(タップモード)
TAP MODE をオンにすると、ピッキングすることなく音を鳴らすことができます。音量はボリュームノブを使って調整できます。TAP ボタンを押したままボリュームノブでボリューム設定(1
12)をスクロールしてください。設定 12 が最大音量となります。

SLIDE MODE　(スライドモード)
SLIDE MODE をオンにすると、ネック上で上下にスライドしている間、ピッキングせずに音程が変化します。スライドの幅は調整可能です。(参照:サブメニュー 4、SLIDE 幅の調整)

MIDI BUTTON　(MIDI ボタン)
MIDI ボタンは、YRG の MIDI コントローラー機能をオンにする時に使用します。MIDI 機能をオンにすると、DAW 上の機能や Ableton Live のようなその他の機能が操作可能になります。MIDI コントローラーの機能は、ギターの指盤上にスイッチとして配列されています。 (参照:アドバンス機能、MIDI サーフェイスコントローラー)

セットアップ
ネックの取り付け
・YOU ROCK GUITAR の電源が切れていることを確認してください。
・ギター本体上部にあるくぼみにネックを差し込み、カチンという音が鳴るまでしっかりと固定してください。

ネックの取り外し
・YOU ROCK GUITAR の電源が切れていることを確認してください。
・ネックの根元にある留め具を外します。
・本体からネックを引き抜きます。

ヘッドストックの取り付け

・ヘッドストックをネック上部にあるくぼみに差し込みます。
・ドライバーを使ってヘッドストックの中のネジを締めてください。
注意：ネジはしっかりと締めてください。

ヘッドストックの取り外し

・ヘッドストックが前後に動くようになるまで、ヘッドストックの中のネジを緩めてください（ネジはヘッドストックの上方から緩めていきます）。
*緩めすぎないように注意してください。
・ギターの正面を外側に向け、片手でヘッドストックの上部を包み込むように持ち、もう片方の手でネックの上部を握ります。
・ゆっくり前に押し、持ち上げながら、ヘッドストックを外します。
これで別のヘッドストックを取り付けることができます。以降は、上記の指示を繰り返してください。
（ヘッドストックは別売りです）

電源

YOU ROCK GUITAR の電源を入れるには、USB、もしくは単三電池4本を使います。

節電機能

5分間使用されなければ YRG は自動的にオフ状態になります。オフになる1分前にコントロールパネルライトが点滅します。
*節電機能は電池使用時のみの機能となります。

基本

ディスプレイの見方

LED ディスプレイは通常、使用中のプリセット番号を表示しています。GUITAR サウンドボタンが押された時は、ギターサウンドのサウンドマップが数秒間表示され、再びプリセット番号に戻ります。この機能はその他のパラメーターボタンを押した時にも同様です。

また、LED ディスプレイは、メニュー、サブメニューオプション、またその中のパラメーター値を表示します。

LED ディスプレイの下部には、6つのオレンジ色の LED ライトがあります。これらのライトはそれぞれギターの弦を表しています。（一番左側の LED が 6 弦(Low E)を指しています。）弦が振動した時、または弦のパラメーターが変更された時には、それぞれに対応した LED ライトが点灯します。

ギターサウンドとシンセサウンド

YRG では、ギターサウンドとシンセサウンドの2種類を同時に選ぶことができます。どちらのサウンドも、ギター内の全ての音と組み合わせることができます。

SYNTH ボタンを押すと、ギターサウンドとシンセサウンドを同時にプレイできるようになります。

ギターサウンドとシンセサウンドを組み合わせることで、より創造的な音、エフェクト、またその他の機能を使いこなすことが可能になります。

ギターサウンド、シンセサウンドには、適応させることができる様々なパラメーターがあります。ゾーン、ボリューム、パン、エフェクト、トランスポーズ、MIDI チャンネルアサイン、ベロシティーテーブルなどです。（参照：アドバンス機能）

内蔵サウンド

YOU ROCK GUITAR を、アンプ、ヘッドホン、またはステレオシステムに接続することで、独立したエレキギターとして使用することができます。

YRG<Gen2>は 15 種類のギターサウンドサンプルを備えています。
サウンドリストに関しては、付録#2 をご参照ください。またホームページ(www.yourockguitar.com)もご参照ください。

YRG<Gen2>は 15 種類のシンセサウンドサンプルを備えています。
付録#3 をご参照ください。

プレーを開始する
YOU ROCK GUITAR の電源を入れると、MUSIC ボタンが数回点滅し、すべての LED ライトが点灯します。スタートアップ直後は、前回使用されたプリセットが設定されています。

・指盤上で単音弾き、もしくはコード弾きをしてください。
・Whammy bar(ワーミーバー〔アーム〕)は音程の上げ下げに使用します。
・ブリッジの後ろ側についている細いミュートバーに触れることでミュート状態を保つことができます。この場合、1 弦の近くにある低い方のバーがミュートバーになりますのでご注意ください。
・演奏中にジョイステックを動かすと、ビブラートさせることができます。

プリセットを変更するには、コントロールパネル上の UP ボタン、DOWN ボタンを押してください。YOU ROCK GUITAR が新たなプリセットをロードしている間、LED ディスプレイが 3 秒ほど点滅します。

プリセットのボリュームを調整するためには、ボリュームノブを使います。

プリセットは全て簡単に変更、保存することができます。例えば:
・ギターサウンドを選び(全 15 種類)、ボリューム・パンなどをセットします。
・シンセサイザーサウンドを選び(全 15 種類)、ボリューム・パンなどをセットします。
・バッキングトラックを選び(全 20 種類)、ボリュームなどをセットします。
・トラックを録音します。
・[YOU ROCK, OPEN, SLIDE, OR TAP]

カスタマイズプレー

ナビゲーション:

YRG では、設定可能な音程の大部分は、2 つの方法によって調整することができます。BUTTON ナビゲーションを使うか、FRET SELECT(フレットセレクト)を使います。

FRET SELECT:(フレットセレクト)

FRET SELECT は、それぞれの音程に対応している各弦のトップの 10 フレットを使って設定できます。

•6 弦:1～10
•5 弦:11～20
•4 弦:21～30
•3 弦:31～40
•2 弦:41～50
•1 弦:51～60

変更したいパラメーターに対応するボタンを押した状態で、フレット•弦を押して音程を調整してください。

注意:サブメニュー内のいくつかのパラメーターは他の音程の幅を使います。

ボタンナビゲーション
変更したいパラメーターに対応するボタンを押した状態で、UP/DOWN ボタンを押してください。音程が順番に変化します。

プリセットを選ぶ
Fret-Select(フレットセレクト):指盤面を使ってプリセットを選び、MUSIC ボタンを長押ししてください。
ボタンナビゲーション:お好みのプリセットに移行するには UP ボタンもしくは DOWN ボタンを使用してください。

ロード中は、ディスプレイ上でプリセットナンバーが点滅します。YRG の準備が完了すると、点灯します。

プリセットがロードされると、ギターに関する全てのパラメーターが変更されます。YRG に同封されたプリセットガイドをご参照ください。(参照:付録#1、もしくはホームページ(www.yourockguitar.com))

YOU ROCK GUITAR には、ギターサウンドとシンセサウンドを組み合わせたプリセットがいくつかプログラミングされています。どちらかのサウンドがミュート状態で設定されている場合があります。その時には、SYNTH/GUITAR ボタンを押すことによって、ミュート状態を解除できます。

注意:プリセットの再生、編集は、MUSIC モードの時のみ可能です。

プリセットを保存する
変更後のプリセットを保存する:
・MUSIC ボタンを押したままにします。
・RECORD ボタンを押します。
・MUSIC ボタン・RECORD ボタンを離します。

注意:MUSIC ボタンが点滅した場合、プリセットの変更は保存されていません。

ギターサウンドを調整する

ギターサウンドを調整するには:

・GUITAR ボタンを押したままにします。

・音を選択するためには、任意の選択手段を使用します。選択されたギターサウンドに対応する数字が LED で点滅します。

・新しいサウンドをロードするには、GUITAR ボタンから手を離します。プリセットが変更されると、MUSIC ボタンが点滅します。

ギターサウンドのパンの位置を調整する:

・GUITAR ボタンを押したままにします。

・ジョイスティックを左右に動かします。LED ディスプレイ上にギターサウンドのパンの位置が表示されます。

ギターをミュート状態にするには、GUITAR ボタンを押してオフにします。

変更後のプリセットを保存するには、MUSIC ボタンを押しながらで RECORD ボタンを押してください。

シンセサウンドを調整する

シンセサウンドを変える:

・SYNTH ボタンを押したままにします。

・音を選択するためには、任意の選択手段を使用します。選択されたギターサウンドに対応する数字が LED で点滅します。

・新しいサウンドをロードするには、SYNTH ボタンから手を離します。プリセットが変更されていない場合は、MUSIC ボタンが点滅します。

シンセサウンドのパンの位置を調整する:

・SYNTH ボタンを押したままにします。

・ジョイスティックを左右に動かします。LED ディスプレイ上にシンセサウンドのパンの位置が表示されます。

シンセサウンドをミュート状態にするには、SYNTH ボタンを押してオフにします。

変更後のプリセットを保存するには、MUSIC ボタンを押した状態で RECORD ボタンを押してください。

注意:新しいチューニングを現在のプリセットとして保存するには、MUSIC ボタンを押したまま RECORD ボタンを押してください。

バッキングトラックを選ぶ

各プリセットはバッキングトラックを備えており、セッションをすることができます。これらのバッキングトラックは、どこでもセッションができるように作られたループトラックです。ロックンロール、パンク、カントリーロック、ポップロック、ブルースなどに共通のコード進行が使われています。

バッキングトラックを使う

・UP/DOWN ボタンを使ってプリセットを選択し、ロードが完了するまでしばらくお待ちください。

・PLAY を押します。プリセットに設定されたトラックがループを始めます。

・バッキングトラックと演奏をします。

注意:バッキングトラックを停止するには、もう一度 PLAY ボタンを押してください。

プリセット1～10：デモループ
プリセット11～20：ビギナーループ
プリセット21～30：アドバンスドループ
付録#1をご参照ください。

プリセットに設定されたトラックを変更する
・TRACKボタンを押したままにします。
・ナビゲーションメソッドのいずれかを利用して、利用可能なトラックをスクロールします。LEDディスプレイ上にトラックナンバーが表示されます。
・TRACKボタンを離します。MUSICボタンの点滅は、プリセットの変更が完了したことを表しています。
・選択したトラックを再生・停止させるにはPLAYボタンを押します。

注意：内蔵されたバッキングトラックだけでなく、MP3プレイヤーのような外部音源と内蔵音源をミックスすることも可能です。

オープンチューニング
各プリセットはギター・シンセのサウンドに合わせてチューニングを設定、保存することができます。

使用中のプリセットのチューニングを選ぶ。
・OPEN ボタンを押したままにします。LED ディスプレイに選択中のプリセットのチューニングナンバーが 3 秒間表示されます。
・ボタンまたはフレットセレクトを使ってお好きなオープンチューニングを選んでください。音程 1-55 はオープンチューニングに対応しています。音程 56-70 はカポ（capo）チューニングに対応しています。（チューニングについてまとめたものをご覧ください。参照：付録#5）
・OPEN ボタンを離します。

弦のテンションを調整する
YRG を弾く上での右手の弾き心地は、全弦のテンションを変えることで調整できます。弦のテンションは、ブリッジ根元のミュートバーのすぐ下にあるネジを締緩させて調整します。
（テンションを強めるにはネジを右に回し、弱めるには左に回してください。）

この調整により右手の弾き心地を変えることができます。プレースタイルに合わせて少しずつ調整してください。
注意：強めすぎ、弱めすぎにご注意ください。YOU ROCK GUITAR がうまく機能しなくなります。

プリセットと設定のリセット
既定のプリセットをリロードするには：
GUITAR ボタン SYNTH ボタンを押した状態で、TRACK ボタンを押します。

全体のセッティングをリロードするには：
メニュー5のグローバルオプションで、ディスプレイが点滅するまで RECORD ボタンを 5 秒間押し続けます。

アドバンス機能（上級機能）

<u>サブメニューへアクセスする</u>

サブメニューには5つのコントロールパネルがあり、プレースタイルに応じてYOU ROCK GUITARのパフォーマンスをカスタマイズすることができます。これらのサブメニューは数値で表示されます。

サブメニューにアクセスするには:

・MUSICボタンを押したままにします。

・次のサブメニューに移行するには、PLAYボタンを押し、離します。LEDディスプレイの下部にあるライトが点滅を始めます。点滅しているLEDライトの数で、使用中のサブメニューが表示されます。サブメニューの名称は、MUSICボタンを押している間スクロールされます。

・MUSICボタンを離してください。

パラメーターを設定した後、メニューを終了するにはMUSICボタンを押してください。

<u>サブメニュー 1 : TRANSPOSE （トランスポーズ〈移調〉）</u>

ギター、もしくはシンセサウンドを通常のセッティングから上下2オクターブまでトランスポーズ（移調）することができます。

そのためには

・ギターサウンド、もしくはシンセサウンドのうち、置き換えたいサウンドのボタンを押します(GUITAR・SYNTH)。

・LEDディスプレイは使用中の移調設定を表示します。

・UP、DOWNボタン、もしくはフレットを選択し、お好みのキー（調）を選んでください。

それぞれの数値は“0”から１つアップ／ダウンするにつき、半音ずつ移調することを表しています。例えば、ギターモードで標準のチューニング〔EADGBE〕から-2移調させると、実際のチューニングは〔DGCFAD〕となります。フレットセレクトもまた移調範囲は１２フレットまで使用することができます。

注意：フレットセレクトはフレットの範囲内のみ適応されます。(-11 までとなります。)フルオクターブをカバーするためには最初のフレット(-11)を押さえ、そして DOWN ボタンを押すと-12 が適用されます。

注意：「-」ボタンを使って、プリセットに保存された移調をオン・オフできます。

<u>**サブメニュー 2 : USER TUNINGS (ユーザーチューニング)**</u>

9 種類のオープンチューニングを設定することができます。ホームメニューで OPEN ボタンを押し続け、UP/DOWN ボタンを使ってチューニングを-1 から-9 までスクロールできます。

お好みのチューニング番号が表示された後、以下の方法でオープンチューニングを設定します。

・OPEN ボタンを押します。

・参考として、12 フレットの上または下のフレットを押さえることにより、新たな開放弦の音程を選択することができます。例えば、"ドロップ-D チューニング"を設定するには 6 弦の 10 フレット「D

を押さえます。これにより 6 弦の開放弦の音程は「E」から一つ下の「D」へ設定されます。(12 フレットの 2 つ下、「E」の1音下)

・OPEN ボタンを離します。選択したチューニングはオープンセッティング(-1 から-9)に保存されます。

サブメニュー 3：レイヤーオプション
レイヤーオプションは、GUITAR,、SYNTH モードそれぞれに適応されます。
GUITAR、SYNTH ボタンを押してそれぞれのサウンドをアクティブ化させ、フレットセレクトを使ってパラメーター値を変更します。GUITAR、SYNTH モードには、それぞれに異なった値を設定することができます。
・EF - Chorus Effect (コーラスエフェクト)
ステレオコーラス・エフェクトを GUITAR もしくは SYNTH にかけます-このパラメーターはコーラスの深さを調節します(範囲 0-12)。
注意：「+」ボタンは、プリセットに保存されたコーラスエフェクトのオン/オフの切り替えに使用します。

・ch – MIDI Channel Selection
このパラメーターは、GUITAR もしくは SYNTH モードが送る MIDI チャンネルの選択に使用します。1~12 の値はギターモードとシンセモードへそれぞれ選択されます。

MIDI selection (MIDI セレクション) : 1-16 は、MIDI データを選択した MIDI チャンネル上の全ての弦へ送ります。
MIDI selection (MIDI セレクション) ：17, 18, 19, 20 は MIDI MONO モードに使用されます。各弦への MIDI 情報はそれぞれの MIDI チャンネルに送られます。SLIDE ボタンをオンにすることで、複音ベンディングが可能になります。
・MIDI 17：1~6 へ転送
・MIDI 18：7～12 へ転送
・MIDI 19：6～1 へ転送
・MIDI 20：12～7 へ転送
・vt – Velocity Tables (ベロシティ テーブル)
個人のピッキングスタイルに合わせて You Rock Guitar の反応を調整できます。各ベロシティーテーブルは、それぞれが少ずつ異なる方法で強弱の操作をします（使用中のアタック力を変化させることにより、出音ボリュームを調整します）。ベロシティーテーブル 1-6 は強弱の調整をします。1 を選択すれば最も強く、6 を選択すれば最も弱くなります。ただし、テーブル 7 は強弱の変化を与えず、一定の音量で全ての音を出すことを可能にします。
お好みのベロシティーに対応するフレットを押して選択してください。フレット 1 はテーブル 1、フレット 2 はテーブル 2、というように対応しています。その他のフレットも同様です。

・Hd – Hammer Decay（ハンマーディケイ）

ここでは、最初の出音の後のハンマリングによる音の減衰加減を設定ができます。設定が弱ければ弱いほど(0-21)、音の減衰は長くなります。設定「0
の状態では、音の余韻を完全になくしてハンマリングすることができます。選択肢が表示されますので、お好みのハンマリング後の音のベロシティーに対応するフレットを押してください。1 フレットは余韻を 0 に設定し、22 フレットは余韻の残響音を 21 に設定します。

bE – Bend Enable（ベンドイネイブル）

ここでは、ご希望のモードの Whammy bar（ワーミーバー）機能をオン／オフ設定できます。

・Sn – Single Note (monophonic) mode（シングルノートモード）
ここでは単音(MONOPHONIC)弾き機能の制限のオン／オフができます。ソロ弾きやスウィープピッキングをする際に役立ちます。1 音のみのシンセサイザーを弾く場合も同様です。このモードでは早いソロを弾く場合に、間違ったを減らすことができます。

・tL and br – Top Left and Bottom Right Zone Selection（トップレフト　アンド　ボトム　ライトゾーンセレクション）
これら 2 つのパラメーターはギターサウンド・シンセサウンドの範囲設定に使われます。この範囲は左上と右下の二点からなる長方形によって形成されます。長方形の角（左上と右下）に対応する弦もしくはフレットを押すだけで、パラメーターに反映されます。

この範囲はネックのどの場所でも設定できます。例えば、まず 6 弦の開放弦をピッキングすることによって、ギターモードの範囲の左上を設定します。そうするとディスプレイ上に Lo E（6 弦）と 0（0 フレット・開放弦）と表示されます。
次に 5 弦の 22 フレットを押して、右下の角を定めます。こうするとこの二点で定められた長方形の範囲内でのみ音がなります。

次にシンセモードの範囲を設定します。左上を設定するために 4 弦の開放弦を弾き、右下を設定するためには 1 弦の 22 フレットを押さえます。

注意：1 つのモードのみがオンになっている場合、範囲設定は無視されます。

サブメニュー 4 ：PRESET OPTIONS （プリセットオプション）

ここでは YRG のプリセットの様々な機能をカスタマイズできます。ここで修正された音は現在選択されているプリセットにのみ影響します。このサブメニューの中で UP/DOWN ボタンを使用すると、お望みのパラメーターへスクロールすることができます。

・od – Open Damping Adjust（オープン　ダンピング　アジャスト）
これは OPEN DAMPING ALGORITHM の進化版で、ここでは 0~10 までのダンピングを調整できます。4~5 が推奨範囲となります。オープンダンピングは指盤上で他の音を弾いているときに開放弦がなり続ける可能性を減らすことができます。

・Sr – SLIDE RANGE(スライドレンジ)
ここではスライドでアップ、もしくはダウンできる半音の数 (1-12)を設定できます。YRG でチョーキングやスライドをした音が、もしこの範囲(1
12)から出てしまった場合には、異なる音が鳴るのでご注意ください。このオプションが表示されたら、お好みのスライドレンジ(範囲)に対応するフレットを押さえてください。
1 フレットを押すことにより半音スライドアップ/ダウンできます。12 フレットを押さえると、1 オクターブスライドアップ/ダウンします。

・br – Whammy Bar Range(ワーミーバーレンジ)
ここでは音程を変化させるワーミーバーを使うことによって、半音を 1～12 の範囲で設定できます。このオプションが表示されたら、お好みのワーミーレンジ(範囲)に対応するフレットを押さえてください。1 フレットを押さえると半音アップ/ダウンし、12 フレットでは 1 オクターブアップ/ダウンします。この設定は現在使用中のスライドレンジ(範囲)設定よりも高くなることはありませんのでご注意ください。(例 : "Sr"が 5 に設定されている場合、1-5 の範囲内であればどこにでも設定できますが、6 には設定できません。)

・PC – MIDI Patch Change(MIDI パッチチェンジ)
ここでは使用中のプリセットに割り当てられる MIDI Patch(ミディパッチ)を設定できます。このオプションが表示されたら、お好みのセッティングに対応するフレットを押さえてください(1
128)。6 弦の 1 フレットは設定 1 に対応し、5 弦の 1 フレットは 23、1 弦の 18 フレットは 128 に対応しています。

・Pd
Modulation Pitch Depth (モジュレーションピッチディプス)
ここではジョイスティックモジュレーションの深さを調整できます。このオプションが表示されたら、お好みのセッティングに対応するフレットを押さえてください(1
127)。
6 弦の 1 フレットは設定 1 に対応し、5 弦の 1 フレットは設定 22、 1 弦の 18 フレットは設定 127 に対応しています。

・PS
Modulation Pitch Speed (モジュレーションピッチスピード)
ここではジョイスティックモジュレーションの速さを調整できます。このオプションが表示されたら、お好みのセッティングに対応するフレットを押さえてください(0
127)。
6 弦の 1 フレットは設定 0 に対応し、5 弦の 1 フレットは設定 22、 1 弦の 18 フレットは設定 127 に対応しています。

「C1」と「C2
Assignable MIDI Continuous Controllers (アサイナブル MIDI コンティニュアスコントローラーズ)
ジョイスティックには「X
方向と「Y
方向があります。「C1」は「X
方向を表し、「C2」は「Y
方向を表します。「X
、「Y」方向は 1~127 の数字の間のあらゆる MIDI コントローラーへとつながっています。
「X
方向と「Y
方向が同じコントローラーにつながっている場合には、ジョイスティックのセンターからの距離を表す 1 つの値のみが送られます。

〔S1〕and 〔S2〕 Assignable MIDI Switches (アサイナーブル MIDI スイッチ)
ブリッジの後ろにある2つのスイッチは MIDI コントローラーになります。このスイッチは 2 つの数値 00 もしくは 64 のいずれかを送り出し、外部の MIDI 装置をオン／オフするために使用されます。スイッチが MIDI コントローラーナンバーに割り振られている時、ディスプレイ上に数秒間使用中の MIDI スイッチの状態が表示されます(その後プリセット値の表示に戻ります)。

注意：選択中のプリセットを保存するには、MUSIC ボタンを押しながら RECORD ボタンを押します。この手順を踏まずにプリセットを切り替えると、変更が保存されませんのでご注意ください。

サブメニュー 5 ：GLOBAL SETTING（グローバルセッティング）

ここではサブメニュー 4 と同様に、YRG の様々な機能をカスタマイズできます。さらに、プリセットだけでなくギター全体をカスタマイズすることができます。

変更したいパラメーターを表示するには、UP/DOWN ボタンを押してスクロールさせます。

・HE – Hammer Enable（ハンマーイネイブル）
このオプションでは、ハンマリング、プリングのオン／オフ（1 はオン / 0 はオフ）切り替えができます。ただし TAP モードでは、パラメーターの設定に関係なくハンマリング、プリングがオンになりますのでご注意ください。

・HP – Hammer Pre-Delay（ハンマープリ-ディレイ）
このパラメーターでは、ハンマリングをした瞬間から音が実際になる時間をわずかに遅らせることができます。この機能は、ハンマリングによって二つの音を出したいというときに役立ちます。設定が高ければ高いほど(0-20)、音が鳴るまでのディレイ（遅れ）が長くなります。このオプションが表示されたら、任意のフレットを押さえてください。

・Hb – Hammer Blanking（ハンマーブランキング）
ハンマリング後に、音の鳴らない短い時間枠を設けます。これによって様々なプレーススタイルにおいて、重音を減らすことができます。最後に鳴らした音のベロシティーは、最初のハンマリングに使用され、その後のベロシティーは Hammer Decay Parameter（ハンマーディケイパラメーター）を使って調整できます。

注意：HP と Hb では、ハンマリングとピッキングを同時にした時の重音は取り除かれます。Hammer blanking と Hammer pre-delay は**同時に使用しないでください。**Hammer pre-delay はピッキングに適し、Hammer blanking はハンマリングに適しています。

・Fr – Fret Release (フレットリリース)
ここではシステムが全ての音を消す前に、指盤から手を離した後の遅れ(ディレイ)を設定できます。この値を減らすことによって、早弾きをする時に、ユーザーの思った通りの音を出すことができます。また、スライド・アップ/ダウンにも便利です。Hammer Pre-delay はスライドに逆の効果を与えるのでご注意ください。

・SG – String gain (ストリングゲイン)
このパラメーターによって、それぞれの弦に個別の歪み(ゲイン)を与えることができます。1-10 の値で設定でき、10 が最も激しい歪み、1 は最も小さな歪みを表します。このオプションが表示されたら、変更したい歪み(ゲイン)に対応する弦のフレットを押さえます。1 フレットは設定 1、2 フレットは設定 2 というように対応しています。次のページの注意をご参照ください。

・tS – Trigger Sensitivity（トリガーセンシビリティー）
ここでは出音感度の設定ができます。1-10 の値で設定され、10 に設定すると出音感度が高くなり、1 に設定すると出音感度が鈍くなります。このオプション表示されたら、お好みの設定に対応するフレットを押さえてください。1 フレットは設定 1、2 フレットは設定 2、というように対応しています。

弦の歪み（ゲイン）が各弦ごとに調整できる一方、トリガーセンシティビティーは全ての弦に均一に適応されます。違和感なくギターがそれぞれのプレーに正しく反応しているように感じるためには、トリガーセンシティビティーを調整する必要があります。
ある弦の音は大きく、ある弦の音は小さいと感じる時があるかもしれません。この場合には、String gain（ストリングゲイン）を使用してください。規定値は 5 で、特に調整の必要はありません。

注意：String Gain（ストリングゲイン）と Trigger sensitivity（トリガーセンシビリティー）パラメーターはそれぞれが異なるギタープレースタイルを調整します。この二つのパラメーターは Global setting（グローバルセッティング）で互いに影響しあい、プレースタイルの微調整に使用されます。

・CF – Crosstalk Filter Adjust（クロストークアジャスト）
オン／オフ設定しかなかった旧式の CROSSTALK FILTER の進化版です。この型は 0-9 まで調整可能で、推奨設定は 4～5 です。

・AS – Auto Silence on/off（オートサイレンス オン／オフ）
初期設定では、指盤から指を離した瞬間に、鳴っている全ての音がミュート状態になるよう設定されています。このパラメーターではその機能をオフにできます。このオプションが表示されたら、対応するフレットを押して Auto Silence をオン／オフしてください（1 はオン、0 はオフ）。

・LH – Left Hand Mode（レフトハンドモード）
このオプションが表示されたら、対応するフレットを押して Left Handed mode をオン／オフできます（1 はオン、0 はオフ）。

注意：これらのパラメーターを初期設定に戻すには、サブメニュー 5 で RECORD ボタンを押し続けてください。リセットが完了すると、コントロールパネル上のライトが点灯します。
MIDI Surface Controller
YRG は DAW のコントロール機能や Albeton Live!TM のようなその他のアプリケーションにも使用することができます。MIDI コントローラー機能は、指盤上に配置されたスイッチの配列として使われます。下記のコントローラーデータが伝えられます。

全弦の 16~22 フレットには、下記のように MIDI コントローラー番号が配置されています。

フレットを押さえることでコントローラー値 64（オン）を、離すことでコントローラー値 0（オフ）を送り出します。

MIDI ボタンを押さえた状態では、ジョイスティックは次のように配置されます。UP C:70, DOWN C:71, LEFT C:73, RIGHT C:72。ジョイスティックを動かすと値は 64（オン）に、戻すと値は 0（オフ）となります。

RECORD ボタンは C:74 を、PLAY ボタンは C:75 を送り出します。

ジョイスティックで MIDI コントローラー上の情報を送るには、MIDI ボタンを押している必要があります。指盤と PLAY/RECORD ボタンは、MIDI ボタンが押されている間、もしくは Latched Mode で MIDI LED が点滅している間のみ反応します。

Mementary と Latched Mode を切り替えるためには、MIDI ボタンを押した状態で、UP/DOWN ボタンを使って Mode 1. Mementary か Mode 2. Latched を選択します。

ほとんどの DAW では、これらの機能を好きなように配置させることができます。

Ableton Live!TM に MIDI コントローラーを使用するには、付録#7 をご参照ください。

YOU ROCK MODE

YOU ROCK モードは、音楽初心者のために用意されたモードです。バッキングトラックを選らんで、YOU ROCK ボタンをオンにし、PLAY ボタンを押すとセッションを始めることができます。YOU ROCK モードを使えば、バッキングトラックのコード進行（キー[調]）に対し、正しい音で演奏することができます。音楽理論やレッスン、正しい音を出すための苦労も必要ありません。ただバッキングトラックを選んで、セッションを始めるだけでよいのです。

もし演奏音がバッキングトラックのキー(調)と異なる場合、YOU ROCK GUITAR が選択中の YOU ROCK モード(MODE1~3)に合うよう調整してくれます。

MODE1:自動的に、もっとも近い許容可能な音へ修正します。

MODE2:間違った音を出すと、ブザーを鳴らして教えてくれます。

MODE3:間違えた音を出してもブザーは鳴りませんが、間違った音が出ません。

YOU ROCK ボタンを押したままの状態で UP/DOWN ボタンを使うことにより、上記の YOU ROCK モードから 1 つを選択することができます。
内蔵されたバッキングトラックには、ほぼすべてのロックンロール、ブルース、ポップスに共通する一般的なモードとスケールパターンを使用されています。
正しい音を使い分けるために、YOU ROCK MODE を利用することも可能です。

YOU ROCK MODE スケールはプリセットテーブルに入っています。

YOU ROCK GUITAR は 2 タイプの YOU ROCK スケールを備えています。
・タイプ 1 のスケールは内蔵のバッキングトラックに対応しています。トラックを選択した時点で、初期設定として設定されています。
・タイプ 2 のスケールはメジャー/マイナースケール・ペンタトニックスケールに対応しています。YOU ROCK ボタンを押した状態でいずれかの弦の FRET SELECT (フレットセレクト) を使うことで選択できます。6 弦上の音はメジャースケール、1 弦上の音はマイナースケール、5 弦上の音はメジャーペンタトニックスケール、2 弦上の音はマイナーペンタトニックスケールに対応しています。

例えば、左の写真のように、6 弦の 2 フレットを選ぶことで YOU ROCK SCALE を F#メジャーに変えることができます。右の写真のように、一弦の 4 フレットを押すと YOU ROCK SCALE が A♭マイナーに変わります。

注意:この方法で YOU ROCK MODE スケールをセッティングしても、使用中のバッキングトラックを移調させることはできません。そのため、内蔵のバッキングトラックとセッションする際には、キー変更はお勧めいたしません。

YOU ROCK TRACKS に合わせてレコーディングする

YOU ROCK GUITAR の内蔵メモリーに、自身の演奏を録音することができます。新しいアイディアを録音するためのレコーディング機器が身の回りにない場合、非常に役に立ちます。レコーディング機能は「スケッチパッド」という性能を持っており、これを使えば突然思いついたリフやコード進行を記録に残すことができます。演奏は、レコーディング中に使用しているプリセットに保存されます。各プリセットはそれぞれレコーディングを一つ保存でき、重ねて録音したり、完全に削除することも可能です。

新しいトラックを録音する

・レコーディングに使用するプリセットを選びます。

・レコーディング中にかけるバッキングトラックを選びます。

・RECORD ボタンを押したまま、PLAY ボタンを押し、RECORD ボタンを離します。

・バッキングトラックが流れたら、自身の演奏を開始してください。Whammy bar を使って音程を変えたり、GUITAR・SYNTH ボタンをオン・オフ切り変えることも可能です。YOU ROCK GUITAR にこれら全てを録音できます。

・録音を終えるには RECORD ボタンを押します。

・録音したトラックは PLAY ボタンで再生・停止ができます。ぜひご自身の演奏を聞いてみてください。

既存のトラックに新しい音を録音する（パンチイン）

・PLAY ボタンを押してバッキングトラックと自身が演奏したトラックを再生します。

・RECORD ボタンを押します。どんな演奏でも既存のトラックに保存できます。

・録音を終了する（パンチアウト）には RECORD ボタンを押します。

トラックを再生する時、パンチインした部分以外はオリジナルトラックが流れます。

ヒント
・収録音源はレコーディング時に使用したプリセットに保存されます。
・レコーダーはチョーキングした音を収録できます。チョーキングには Whammy bar(ワーミーバー)を使います。また演奏中に GUITAR ボタン、SYNTH ボタンをオン・オフすることも可能です。
・既存の録音を削除するには、RECORD ボタンを 3 秒間押し続けます。
・YOU ROCK GUITAR オペレーティングシステムをリセットすると、あなたが録音したトラックは削除されます。
・録音したものを移動させるには、ステレオもしくは外部の GUITAR オーディオをオーディオ機材に録音するか、USB か MIDI のアウトプットを MIDI シーケンサーに録音してください。

ゲームモード
YOU ROCK GUITAR を使えば、PS3 や Wii でたくさんのゲームを楽しむことができます。
そのためには、ほとんどのゲームが対応している Inspired Instruments (インスパイアードインストルメンツ) の Gameflex カートリッジが必要です。(YOU ROCK GUITAR には付属していません。)

Rock Band 3 のプロモードには Gameflex カートリッジは必要ありませんが、代わりに MIDI プロアダプターが必要になります。(Mad Catz から別売りです。)

YOU ROCK GUITAR を使えば、これまでとは一味違ったゲームの楽しみ方ができます。
YOU ROCK GUITAR は Guitar Hero や Rock Band のコントローラーとして使用でき、ネック上のボタンやスイッチを押すのではなく、実際に弦を使うプレーを楽しめます。さらに、本物に近い指盤面で単音弾きやコード弾きをすることもできます。
・YOU ROCK GUITAR はゲームプレーをより魅力的なものにします。例えば:
・いろいろなフレットに触れ、弦を弾くことができます。
・Whammy bar (ワーミーバー) を使ってエクストラスターパワーやポイントを稼ぐことができます。
・ミュートバーをスライドさせた状態でスターパワー・オーバードライブを使用できます。
・ネックの後ろにゲーマーハンドポジショニングガイドがあります。

警告：Gameflex カートリッジの抜き差し時には、必ず YOU ROCK GUITAR の電源を切ってください。電源が入ったまま取り付けを行うと、ギターやカートリッジが正常に動作しなくなる恐れがあります。

オーバードライブ・スターパワーを使用する
ミュートバーを使う代わりに、Whammy bar（ワーミーバー）を引き上げます（ギター本体から離すように）。Whammy bar（ワーミーバー）を押さえる（ギター本体のほうへ）と、Guitar Hero や Rock Band コントローラーと同じ効果があります。

Wii：
YOU ROCK GUITAR を使って Wii で遊ぶ前に、ゲーム機と YOU ROCK GUITAR を "SYNC"（同期）させる必要があります。

Wii に同期させるには：
・YOU ROCK GUITAR に Wii BlueTooth Gameflex カートリッジを差し込みます。
・Wii 本体のフロントパネルを開けて、赤い SYNC ボタンを押します。
・コントロールパネル上で GAME ボタンを押してください。

ディスプレイ上で#1 が点滅している場合、同期できていません。同期できている場合には、#1 が点滅せずに点灯します。

もし YOU ROCK GUITAR が同期しない時には、RECORD ボタンを押してください。しばらくの間 LED ディスプレイが点滅し、#1 が点滅せずに点灯したら同期が完了しています。

一度 YOU ROCK GUITAR と Wii を同期させておけば、次回から Wii が以前の設定を記憶してくれます。もし同期に問題がある場合には、YRG の電源を落とした状態からやり直してください。
ナビゲーションにはジョイスティックを使用してください。

PS3：
YOU ROCK GUITAR で PS3 のゲームを始める前に、Gameflex ワイヤレスカートリッジがお使いの USB ドングルに登録されているかどうか確かめてください。たいていの場合は登録された状態で出荷されます。

ギターが Gameflex カートリッジに登録されているか確認するには:
・YOU ROCK Gameflex ワイヤレスカートリッジを YOU ROCK ギターに差し込みます。
・YOU ROCK ワイヤレス USB ドングルをゲーム機本体の USB ポートに差し込みます。
・YOU ROCK GUITAR の GAME ボタンを押します。もし LED ディスプレイ上に"2"(点滅なし)が表示されていれば、Gameflex カートリッジはすでに USB ドングルに登録されています。"2"が点滅している場合には、そのギターは登録されていません。

USB ドングルをゲーム機に登録するには:
・ギターの Gameflex カートリッジ上のボタンを押してください。
・Gameflex ワイヤレス USB ドングル上のボタンを押してください（PS3 に繋がれた状態で）。ドングルの LED が早く点滅します。この点滅が終わると、ギター上の"2"も点滅が終わります。これで PS3 で YOU ROCK GUITAR を楽しむための準備は終了です。

ROCK BAND 3 プロモード
YOU ROCK GUITAR は Rock Band 3 プロモードに対応しています。

ゲーム機と接続するには、以下のものが必要です:
お使いのゲーム機(Wii, Xbox 360, PS 3)に対応するMad Catz MIDI PRO-Adapter.
MIDIケーブル(標準、5ピン)

ゲームを始めるには:
・MIDIケーブルでYRGをMad Catz MIDI PRO-Adapterに接続します。
・Mad Catz MIDI PRO-Adapterをゲーム機本体に接続します。
・YOU ROCK GUITARのMUSICボタンとGAMEボタンを同時に押してください。両方のライトがつき、LEDパネル上に"rb"と表示されます。
・ゲーム機の電源を入れ、Rock Band 3を起動します。マッピングチャートボタンを使って(参照:付録#8)YRG使用へナビゲートします。

注意:Mad Catz MIDI PRO-AdapterはRock Band 3以外のメニューでは使用できません。
ただし、一度ゲームを開始するとMad Catz MIDI PRO-Adapterがオンライン上に現れます。この時点でYRGはゲームを通してナビゲートすることができます。

YRGを使用すると、通常のRock Band 3プロモード機能だけでなく、ゲーム中に自身の演奏を聞くことが可能になります。これにより、ゲームから練習へと変わります。演奏を聞くには、1/4ケーブルをYRGとアンプにつないでください。

注意:1/8アウトを使用すれば、ヘッドホンも利用できます。

音を変えるには:
・MUSICボタンとGAMEボタンを同時に押してRock Bandモードを終了します。
・ミュージックモードへ進み、ギターサウンドまたはシンセサウンドを選びます。
・希望どおりにパラメーターを変更したら、MUSICボタンとGAMEボタンを同時に押してRock Bandモードに戻ります。

注意:Rock Bandモード内では、楽器の設定はできません。

トラブルシューティング
ライトがつかない時　コントロールパネルが点灯しない場合は、電池を交換するか、USB電源(ご使用の場合のみ)、本体の電源が入っているか確認してください。
音が出ない時　電池を確認し、電源が入っているのを確かめてMUSICモードを選択して下さい。ギターサウンドもしくはシンセサウンドの少なくとも一方がオンになっていること確認し、アウトプットを確認してください(イヤホン、アンプ)。マニュアル中のコネクションパネルをご参照ください。
トラックサウンドでギター音が出ない時　ギターとシンセボタンがどちらも点灯していない場合、サウンドが選ばれていなことになります。上下の矢印を使って、少なくとも一つはサウンドを選択してください。
音が正しく出ない時　電池を取り替えてください(単三×4本)。電池はギター裏面についています。弦の感度がアナログになっていて、充電された電池、USB電源が要求されているか確認してください。また、弦のストリング・ゲインと出音感度を調整してください。
ビデオゲームで使用できない時　通常のゲームモードでもGameflexカートリッジが必要です。Rock Band 3プロモードに対応させるには、Inspired Instrument(インスパイアードインストルメント)からは発売されていないMIDI PRO-Adapterが必要となります。Rocksmithに対応させるにはGameflexカートリッジは必要ありません。それぞれのゲームシステムには異なったカートリッジが必要となります。
現在はWiiとPS3のみの対応となっております。

警告　電源が入った状態でGameflexカートリッジを引き抜くと、ギターと本体が正常に動作しなくなる恐れがあります。
弦が切れてしまった時　もしYRGの弦が切れてしまった場合には、そのまま弾かずにわが社へご連絡(email)ください。代替の弦キットを無料でお送りいたします。

お問い合わせ前に
・電池を確認してください（必要があれば交換してください）。USBケーブルが接続されているか確認してください。
・オーディオケーブルやヘッドホンを使用していないか確認してください。
・コネクションパネルの電源を入れなおしてください。Downで電源が入り、Upで電源が切れます。
・我が社のウェブサイトも併せてご参照ください。
www.yourockguitar.com/support/technicalsupport

追加情報と法律要件

仕様

• Guitar	ギター
· 22 fret full scale neck with You Rock optimized fret spacing	You Rock 仕様のフレット幅を備えた 22 フレットフルスケールネック
· 6 strings	全 6 弦
· Pitch bending electronic whammy bar, range programmable	ピッチベンディングエレクトロニックワーミーバー、レンジプログラマーブル
· Control Panel	コントロールパネル
· LED backlit keypad	LED バックリットキーパッド
· 2x 7 segment LED display for selecting tracks/sounds	2 x 7 セグメント LED ディスプレイフォーセレクティングトラック・サウンド
· Sounds and Features	サウンドアンドフィーチャーズ
· 99 Presets	99 プリセット
· 15 16-bit Digital Guitar Sampled Sounds	15 16 ビットデジタルギターサンプルサウンズ
· 15 16-bit Digital Synthesizer Sampled Sounds	15 16 ビットデジタルシンセサイザーサンプルサウンズ
· 20 jam tracks	20 ジャムトラック
· Open Tunings	オープンチューニング
· 14 Digital CAPO settings	14 デジタル CAPO セッティング
· Content storage in 128 MByte	コンテンツストレージイン 128 MByte
· Internal SDRAM 8 MByte	インターナル SDRAM 8 MByte
· Connectors	コネクター
· Stereo Headphone Output	ステレオヘッドホンアウトプット
· 1/4” phone plug mono ‘guitar’ output	1/4”フォンプラグモノ”ギター”アウトプット
· Stereo Line input (MP3, iPod)	ステレオラインインプット(MP3, iPod)
· MIDI out (5 pin din)	MIDI アウト(5 pin din)
· USB for MIDI and data	USB フォー MIDI アンドデータ
· Power	パワー
· 4x 1.5v AA Alkaline Batteries. Please Recycle batteries	4 x 1.5 V AA アルカリバッテリー（バッテリーはリサイクルをお願いします）
· USB power	USB パワー
· Weight: 5 lbs	ウェイト：5Ibs

法的注意事項
警告：責任者からの明確な承認なしにこの商品の改造・修正をした場合、使用許可を剥奪される恐れがあります。

注意：本機器は検査済みであり、FCC 規定のパート 15 に準拠したクラス B デジタル装置の制限値に適合しています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に発生する可能性がある有害な干渉に対する適切な防護策を提供するために定められています。本機器は、無線周波数帯域のエネルギーを発生、使用し、これを放射する場合があります。また、本書の指示に従って設置および使用しない場合、ラジオ通信に有害な干渉を与える恐れがあります。

ただし、特定の設置方法によって干渉が起こらないという保証は出来かねます。
本製品がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉をもたらす場合（これは本機器の電源をオン/オフすることで判断できます）、次のいずれかの方法または複数の方法を採用して干渉の解決を試みることをお勧めします：
・受信アンテナの向き、または位置を変える。
≑装置と受信機の距離を離す。
≑受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに、本製品を接続する。
≑販売代理店またはラジオ/テレビ技術者に相談する。
FCC 制限クラス B に確実に適応させるため、このユニットには必ず保護されたケーブルを使用してください。